



基幹水利施設ストックマネジメント事業の活用事例について紹介します。

(1/2)

今回紹介する団体: 水土里ネット和歌山、和歌山県

取組概要

内容：基幹水利施設ストックマネジメント事業にて実施した水利施設の機能診断結果を水土里情報システム(スタンドアロン)に入力し、補修・改修等の施設の長寿命化対策の検討に活用。

- 経緯：①本県の基幹水利施設は、築造から相当年数が経過し、耐用年数を超えて使用している施設も多く、施設管理に支障が生じている。
- ②基幹水利施設ストックマネジメント事業による機能診断を順次行っているが、統一したデータベースで管理しておらず、かつ、地図情報として整備されていないため、施設の長寿命化を検討するに当たり効率が悪かった。
- ③業務の効率化に向け、平成23年度から各施設について、機能診断結果等のデータを県職員が水土里情報システムに入力し、本検討に活用することとした。

属性項目	値
市町村	上富田町
振興局	西牟婁振興局
造成事業名	地盤変動対策事業
造成地区名	富田川
造成地区着工	1955
造成地区完成	1969
施設管理者	上富田町
施設区分	閉水路
施設名称	野田幹線排水路6
施設構造	控35空石積み水路
施設施工年	1962
診断地区名	和歌山2期 地区
診断工区名	富田川 工区
診断年度	2010
区間延長	1135
区間始点	No.25+650
区間終点	No.31
規格1	H=100m
規格2	B=160m
規格3	計画最大排水量 3033m ³ /s
診断結果	S-1
実質の状況	構造物
劣化要因	石積み水路 外部要因(地形・取出・空 村家子深床
対策予定	2029

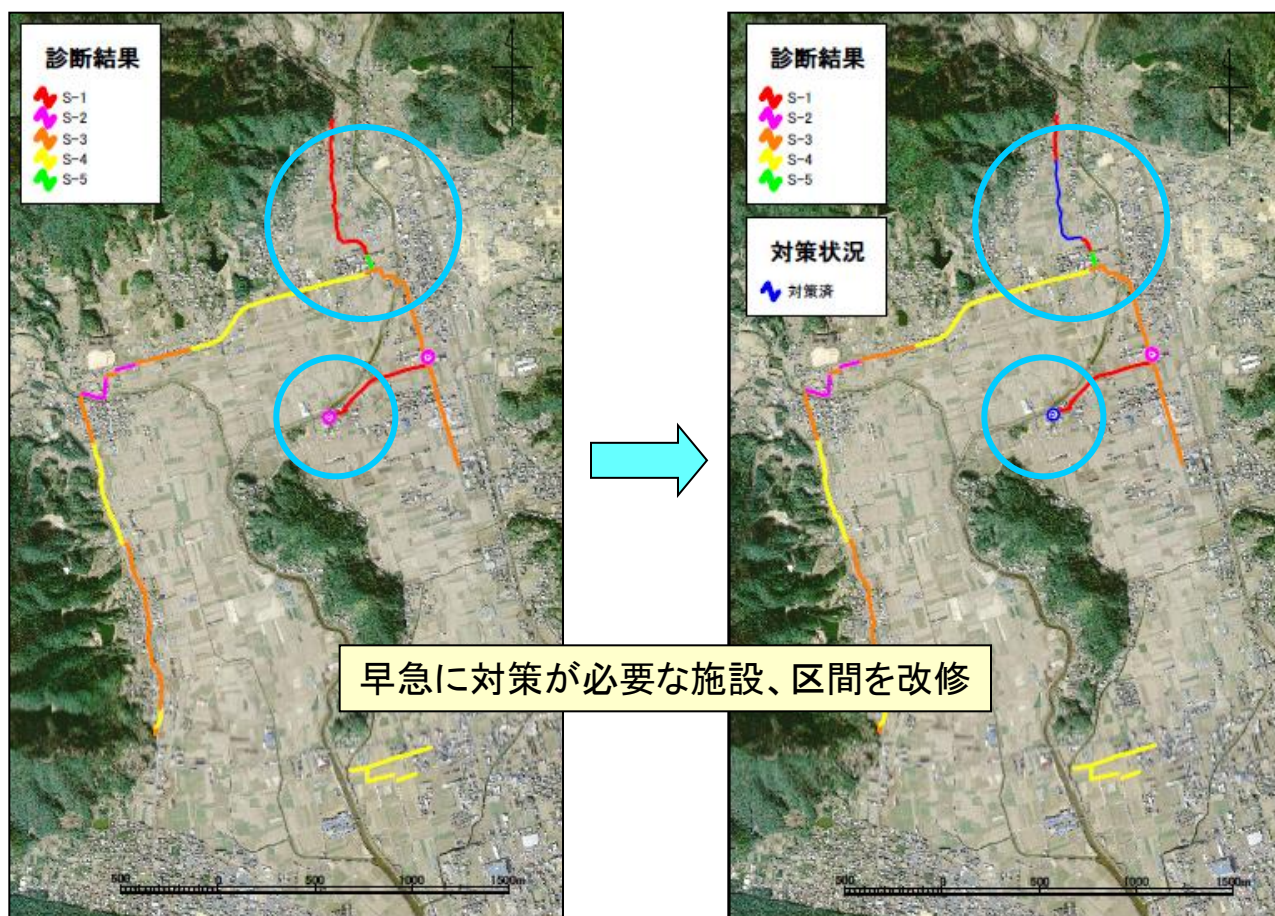
水土里情報に診断実施区間を入力

↓

属性として施設諸元、診断結果、対策予定を入力することにより一元的に管理が可能

期待される効果

- ・ 地図情報を備えたデータベースとして水土里情報での一元的なデータ管理が可能となり、施設全体について、機能診断結果である健全度(S-1～S-5)が視覚的に容易に把握可能。
- ・ 県全体レベルでの施設状況に係る集計作業や保全対策に係る事業計画策定を効率化。



今後の活用予定

- ・ 関係土地改良区との情報共有を図り、日常・定期点検結果などから施設の劣化の進行状況を把握し、本システムに反映することにより、適時・的確な管理及び補修・改修計画等の策定に活用する。

■お問い合わせ先

和歌山県農林水産部農林水産政策局農業農村整備課	073-441-2952(直通)
和歌山県土地改良事業団体連合会 技術情報課	073-432-2567(代表)
農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室(横田、溝添)	03-6744-2212(直通)